

# 主食用米の販売動向（米穀卸売業界調査）

## 〔調査の概要〕

全国米穀販売事業共済協同組合が、米穀の販売・需要動向を多角的に把握することを目的として、同組合会員企業を対象に実施。四半期ごとに継続的に調査。（アンケート回答数 60組合員）

### 1. 現在（令和6年12月）の米販売量（前年同月との比較）

集計結果	合計	増えた	やや増えた	変わらない	やや減った	減った
	100.0%	18.3%	6.7%	11.7%	23.3%	<b>40.0%</b>

#### <仕向先別>

(小売店向け)	合計	増えた	やや増えた	変わらない	やや減った	減った
大手スーパー	100.0%	10.5%	15.8%	13.2%	18.4%	<b>42.1%</b>
中小スーパー	100.0%	13.6%	8.5%	20.3%	25.4%	<b>32.2%</b>
米穀専門店	100.0%	13.0%	5.6%	22.2%	27.8%	<b>31.5%</b>
その他	100.0%	8.7%	2.2%	17.4%	19.6%	<b>52.2%</b>

(外食産業向け)	合計	増えた	やや増えた	変わらない	やや減った	減った
外食向け	100.0%	11.1%	24.1%	<b>42.6%</b>	16.7%	5.6%
中食向け	100.0%	5.3%	12.3%	<b>47.4%</b>	21.1%	14.0%
給食向け	100.0%	5.3%	7.0%	<b>61.4%</b>	15.8%	10.5%

\* 1. 赤字は、最頻値及びD I 値。

2. D I (diffusion index) の算出方法：内閣府で発表している「景気ウォッチャー調査」方式を採用した。具体的には、5つの回答選択肢に均等に0~1の評価点を与え、各回答の構成比に対応するそれぞれの評価点を乗じ、それらの合計を指数(%ポイント)としてD I 値を算出。それが50の場合は横ばい(現状維持)を示す。0に近づくほど販売が低迷傾向にあることを示し、逆に100に近づくほど販売が好調傾向であることを示す。

### 2. 米販売の動き：過去3ヶ月前との比較 / 3ヶ月後の見通し

#### (1) 過去3ヶ月前（令和6年9月）と比較した令和6年12月の動き

合計	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている	D I 値
100.0%	18.3%	16.7%	16.7%	15.0%	33.3%	<b>42.9</b>

#### (参考) 前回調査 令和6年6月と比較した令和6年9月の動き

100.0%	<b>34.0%</b>	13.2%	17.0%	18.9%	17.0%	<b>57.1</b>
--------	--------------	-------	-------	-------	-------	-------------

#### (2) 令和6年12月から3ヶ月後（令和7年3月頃）の見通し

合計	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている	D I 値
100.0%	5.0%	11.7%	10.0%	<b>43.3%</b>	30.0%	<b>29.6</b>

#### (参考) 前回調査 令和6年9月から3ヶ月後（令和6年12月頃）の見通し

100.0%	1.9%	28.3%	13.2%	<b>34.0%</b>	22.6%	<b>38.2</b>
--------	------	-------	-------	--------------	-------	-------------

(算出例)	良くなる	やや良くなる	変わらない	やや悪くなる	悪くなる
評価点 A	1	0.75	0.5	0.25	0
結果(構成比) B	17.8	20.0	20.0	22.2	20.0
各D I 値 C=A×B	17.8	15	10	5.6	0
D I 値(合計)	48.4→米販売の動きはほんの少し低迷傾向				